

《よりよい結論を導く討論をする 話例》

二年 組 番 氏名

書店へのAIの導入

司会 これから話し合いを始めます。テーマは「書店へのAIの導入」についてです。では、ハルさん、提案をお願いします。

ハル はい。私は学校で図書委員として活動していますが、図書室の本を整理する作業が大変です。たくさんの本が並ぶ書店においても、同じことがいえると思います。そこで私は、書店にAIを導入することを提案します。AIの導入により、本の整理や内容紹介<sup>しょうかい</sup>、取り扱う商品<sup>あつか</sup>の検索など、業務効率が大幅<sup>おおはば</sup>に上がるのではないのでしょうか。さらに、AIが人間の代わりに働くことで、人件費の削減<sup>さくげん</sup>も期待できます。

司会 提案者に対して、質問や意見はありますか。はい、アキさん。

アキ 私も、AIを導入することで人件費が削減できるのはよいと思います。しかし、何かトラブルがあったときにはどうなるのでしょうか。

ナツ 確かに、業務効率は上がると思います。しかし、書店員さんのおすすめを、生の声で聞くほうがいいのではないのでしょうか。全ての業務をAIに任せるのではなく、コミュニケーションや臨機応変な対応が求められる部分は書店員さんが行うなど、仕事をバランスよく分けてAIを活用していくことが必要なのではないのでしょうか。